

【東日本大震災の厳しい教訓を踏まえた】

「防災マニュアル見直しに関する説明会」

県立学校の防災主任に防災マニュアルの見直し方法を説明

県教育委員会では、本年3月に、各学校で作成している防災マニュアルが、地域の災害特性や最新の情報等を踏まえた実効性のあるものとなるよう、見直しを行う際のポイントや考え方などを取りまとめた「学校防災マニュアル見直しの手引（以下、「手引」という。）」等を発行しました。

この手引等を活用して、各学校が地域や関係機関等と連携して防災マニュアルの見直しを着実に進め、学校防災体制の一層の充実を図れるよう、県内全ての県立学校の防災主任を対象としたマニュアルの見直し方法についての説明会を開催します。

マニュアルは作成して終わりとなるものではなく、いかなる災害においても児童生徒の命を確実に守れるよう、常に見直し・改善を行い、実効性を高めていくことが必要になります。県教育委員会では、引き続き、学校防災体制の充実を進めてまいりますので、報道機関の皆さまにおかれましては、広い情報発信に御協力をお願いします。

- 1 会 議 名 「防災マニュアル見直しに関する説明会」
- 2 期 日 令和4年4月20日（水） 午後1時30分から午後3時30分まで
- 3 開催方法 オンラインにて開催【自治会館205会議室より配信します】
- 4 内 容
 - (1) 講義
 - 「手引等を活用した防災マニュアル見直しにあたって」
保健体育安全課より
 - 「気象庁が発表する防災気象情報」について
仙台管区气象台より
 - 「みやぎ避難訓練指導パッケージ『避難訓練チェックリスト』の活用」
宮城教育大学 教育学部 講師 林田 由那
 - (2) 実践事例発表
 - 「防災アクションカードを活用した避難訓練」
柴田農林高等学校川崎校 教諭 山口 裕之

※なお、市町村立学校に対しては、後日オンデマンドにより配信予定としています。